

【第2期中期目標期間】

地方独立行政法人大阪市民病院機構 自己評価の考え方について

地方独立行政法人大阪市民病院機構(以下「法人」という。)が、各年度の業務実績報告書の策定に係る自己評価については、以下に示す基準を目安に行うこととする。

○ 法人の自己評価の基準

下記の基準を目安として評価を行うものとする。

| 評価 | 評価の基準 |
|-----------|---|
| V評価 | 定量的目標数値の達成度が120%以上で、年度計画を大幅に上回って実施している場合 特段の成果が認められる場合 |
| IV評価 | 定量的目標数値の達成度が100%以上120%未満で、年度計画を上回って実施している場合 |
| III評価(基準) | 定量的目標数値の達成度が90%以上100%未満で、年度計画を順調に実施している場合 |
| II評価 | 定量的目標数値の達成度が70%以上90%未満で、年度計画を十分に実施できていない場合 |
| I評価 | 定量的目標数値の達成度が70%未満で、年度計画を大幅に下回っている場合 |

一つの評価項目に複数の目標指標が設定されている場合は、下記の基準を目安として評価を行うものとする。

| 評価 | 評価の基準 |
|-----------|---|
| V評価 | V評価があるなど、特段の成果が認められる場合 |
| IV評価 | IV評価の指標が半数以上で、かつII評価の指標がない場合 IV評価の指標が2/3以上で、かつII評価の指標が1割以内 |
| III評価(基準) | IV評価以上又はII評価以下の場合以外で、年度計画を順調に実施している場合 |
| II評価 | II評価の指標が2/3以上の場合(やむを得ない事情がある場合を除く) |
| I評価 | I評価が複数項目あるなど、目標及び前年度実績を大きく下回った場合(やむを得ない事情がある場合を除く) |

- 最終的な法人の自己評価については、上記の数値指標での評価と、定性的な取組実績等(特筆すべき実績や、やむを得ない事情など)を総合的に勘案し、決定するものとする。